

|     |                                     |      |                 |
|-----|-------------------------------------|------|-----------------|
| 科目名 | スタイリストワーク                           | 整理番号 |                 |
| 学科  | ファッションビジネス学科                        | 期    | 通年              |
| コース | スタイリストコース<br>スタイリスト専攻/パーソナルスタイリスト専攻 |      | 昼間              |
| 学年  | 2年                                  | 授業形態 | 講義 30 % 実習 60 % |
| 時間数 | 120                                 | 作成者  | 森本真生            |

#### 【科目の到達目標】

応用的なスタイリング構築力を高め、テーマに基づいた表現を構築し、自身の意図を言語化するとともに、スタイリングショーでの発表を通して実践的な表現力を身につける。

#### 【科目の概要】

スタイリング実務基礎とコンセプト構築を段階的に学び、準備力や現場対応力を身につけるとともに、テーマ設定や言語化を通して世界観を構築する思考力を養う。

#### 【授業計画】

| 90分/コマ |                               | 前期 | 後期                           |
|--------|-------------------------------|----|------------------------------|
| 1      | 導入(スタイリング実務)                  | 31 | 上安祭(実物審査)                    |
| 2      | 導入(コンセプト構築)                   | 32 | 上安祭(実物審査)                    |
| 3      | プレタ展(コンセプト・スタイリングラフ)プレゼン・チェック | 33 | 上安祭(スタジオ撮影)                  |
| 4      | プレタ展(コンセプト・スタイリングラフ)確定        | 34 | 上安祭(スタジオ撮影)                  |
| 5      | プレタ展(スタイリング)チェック・製作           | 35 | 上安祭(スタジオ撮影)or(リハーサル)         |
| 6      | プレタ展(スタイリング)チェック・製作           | 36 | 上安祭(プレリハーサル)                 |
| 7      | プレタ展(スタイリング)チェック・製作・確定        | 37 | 上安祭(プレリハーサル)                 |
| 8      | プレタ展(スタイリング)チェック・製作・確定        | 38 | 上安祭(リハーサル)                   |
| 9      | プレタ展(事前審査)                    | 39 | 上安祭(リハーサル)                   |
| 10     | プレタ展(事前審査)                    | 40 | 上安祭(本番)                      |
| 11     | プレタ展(実物審査)                    | 41 | 上安祭(本番)                      |
| 12     | プレタ展(実物審査)                    | 42 | 上安祭(本番)                      |
| 13     | プレタ展(スタジオ撮影)                  | 43 | 上安祭(総評)                      |
| 14     | プレタ展(スタジオ撮影)                  | 44 | 上コレに向けて(コーディネート技術・リースについて)   |
| 15     | プレタ展(スタジオ撮影)or(リハーサル)         | 45 | 上コレ(コンセプト・スタイリングラフ)プレゼン・チェック |
| 16     | プレタ展(リハーサル)                   | 46 | 上コレ(コンセプト・スタイリングラフ)チェック・確定   |
| 17     | プレタ展(リハーサル)                   | 47 | 上コレ(スタイリング)リース商品チェック・製作      |
| 18     | プレタ展(リハーサル)or(本番)             | 48 | 上コレ(スタイリング)リース商品チェック・製作      |
| 19     | プレタ展(本番)                      | 49 | 上コレ(衣装合わせ)                   |
| 20     | プレタ展(本番)                      | 50 | 上コレ(衣装合わせ)                   |
| 21     | プレタ展(本番)                      | 51 | 上コレ(衣装合わせ)フィードバック            |
| 22     | プレタ展(総評)                      | 52 | 上コレ(スタイリング)チェック・製作           |
| 23     | 上安祭(コンセプト・スタイリングラフ)プレゼン・チェック  | 53 | 上コレ(スタイリング)チェック・製作           |
| 24     | 上安祭(コンセプト・スタイリングラフ)確定         | 54 | 上コレ(リハーサル)                   |
| 25     | 上安祭(スタイリング)チェック・製作            | 55 | 上コレ(リハーサル)                   |
| 26     | 上安祭(スタイリング)チェック・製作            | 56 | 上コレ(本番)                      |
| 27     | 上安祭(スタイリング)チェック・製作            | 57 | 上コレ(本番)                      |
| 28     | 上安祭(スタイリング)チェック・製作・確定         | 58 | 上コレ(本番)                      |
| 29     | 上安祭(事前審査)                     | 59 | 上コレ(本番)                      |
| 30     | 上安祭(事前審査)                     | 60 | 一年間の総評                       |

#### 【成績評価方法】

提出物評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

#### 【教科書・参考書】

資料配布

#### 【教材・教具】

筆記用具・iPad等  
スタイリングバッグ・スチームアイロン・トルソー・ラック・ミシン(必要に応じて)

|     |                    |      |                 |
|-----|--------------------|------|-----------------|
| 科目名 | コーディネート論           | 整理番号 |                 |
| 学科  | ファッションビジネス学科       | 期    | 通年              |
| コース | スタイリストコース スタイリスト専攻 |      | 昼間              |
| 学年  | 2年                 | 授業形態 | 講義 30 % 実習 70 % |
| 時間数 | 60                 | 作成者  | 島津和音            |

#### 【科目の到達目標】

スタイリストに必要な知識をコレクションやブランド変遷から修得し、トレンド予測ができる。  
クライアント、モデル、シーン等、さまざまな条件を考慮したスタイリング提案ができる。

#### 【科目の概要】

ファッション業界で通用するスキルや知識を講義やリサーチ、グループワークにより学ぶ。  
トレンドを読み取り、ターゲットや時代に合ったスタイリング提案能力を高め、プレゼンテーションを行う。

#### 【授業計画】

| 前期<br>90分/コマ |                       | 後期    |                         |
|--------------|-----------------------|-------|-------------------------|
| 1            | オリエンテーション/導入          | 16    | ファッション雑誌とブランドのポジショニング   |
| 2            | テーマスタイリング 考案          | 17    | 雑誌着回しコーディネート 雑誌選定・分析    |
| 3            | 校外学習 リース業者訪問          | 18    | 雑誌着回しコーディネート ターゲット分析    |
| 4            | テーマスタイリング 発表          | 19    | 雑誌着回しコーディネート ブランドリサーチ   |
| 5・6          | 世界のデザイナーとコングロマリット企業   | 20    | 雑誌着回しコーディネート テーマ、トレンド分析 |
| 7            | 近年のコレクション動向           | 21    | 雑誌着回しコーディネート スタイリング考案   |
| 8            | 海外コレクション研究Ⅰ           | 22    | 雑誌着回しコーディネート スタイリング撮影Ⅰ  |
| 9            | 海外コレクション研究Ⅱ           | 23    | 雑誌着回しコーディネート スタイリング撮影Ⅱ  |
| 10           | 海外コレクション研究Ⅲ プレゼンテーション | 24・25 | 雑誌着回しコーディネート スタイリング撮影Ⅲ  |
| 11           | ファッションコーディネートの技術Ⅰ     | 26    | 雑誌着回しコーディネート スタイリング撮影Ⅳ  |
| 12           | ファッションコーディネートの技術Ⅱ     | 27    | 雑誌着回しコーディネート 資料作成       |
| 13           | ファッションコーディネートの技術Ⅲ     | 28    | 雑誌着回しコーディネート 資料作成       |
| 14・15        | 修業プレゼンテーション           | 29    | 雑誌着回しコーディネート 資料作成       |
|              |                       | 30    | 雑誌着回しコーディネート プレゼンテーション  |

#### 【成績評価方法】

提出課題の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

#### 【教科書・参考書】

WWD

#### 【教材・教具】

授業内容に合わせた私服、ファッション雑誌、カラードレープ、持っている学生はノートパソコン

|     |                    |      |                 |
|-----|--------------------|------|-----------------|
| 科目名 | スタイリング演習Ⅱ          | 整理番号 |                 |
| 学科  | ファッションビジネス学科       | 期    | 通年              |
| コース | スタイリストコース スタイリスト専攻 |      | 昼間              |
| 学年  | 2年                 | 授業形態 | 講義 40 % 実習 60 % |
| 時間数 | 120                | 作成者  | 大橋マリ            |

#### 【科目の到達目標】

スタイリスト及びクリエイターとしてファッションフォト(BOOK)を通しクライアントへプレゼンする能力を養う。

#### 【科目の概要】

テーマ・ラフプレゼン・スタイリングボディフィッティング・撮影・作品考察を繰り返しファッションとは何かを自己と向き合い、スタイリング研究に専念する概要とする。

#### 【授業計画】

| 90分/コマ      | 前期                   | 後期                         |
|-------------|----------------------|----------------------------|
| 1,2         | 導入 テーマ発表、考察、リサーチ     | 31,32 スタイリングチェック           |
| 3,4         | スタイリングボード作成          | 33,34 スタイリング最終チェック、写専打ち合わせ |
| 5,6         | ラフ画作成                | 35,36,37 撮影                |
| 7,8         | スタイリングチェック           | 38,39,40 撮影                |
| 9,10        | スタイリングチェック、資料作り      | 41,42 考察、テーマ発表、広告概論        |
| 11,12       | スタイリング最終チェック、写専打ち合わせ | 43,44 スタイリングボード作成          |
| 13,14,15,16 | 撮影                   | 45,46 打ち合わせ、ラフ画作成          |
| 17,18,19,20 | 撮影                   | 47,48 スタイリングチェック           |
| 21,22       | 考察、テーマ発表、アーティスト概論    | 49,50 スタイリングチェック           |
| 23,24       | 考察、リサーチ              | 51,52 スタイリング最終チェック、写専打ち合わせ |
| 25,26       | ボード作成 アーティストと打ち合わせ   | 53,54,55 撮影                |
| 27,28       | ラフ画作成                | 56,57,58 撮影                |
| 29,30       | スタイリングチェック           | 59,60 考察、修業テスト             |

#### 【成績評価方法】

提出課題の評価 70% 期末試験 20% 授業態度 10%

#### 【教科書・参考書】

ファッション情報web,snsからのピック、新旧写真家の写真集、海外ファッション誌、世界の民族衣装集、洋装史写真集

#### 【教材・教具】

筆記用具、カラーチャート、スタイリスト道具

|     |                                     |      |                 |
|-----|-------------------------------------|------|-----------------|
| 科目名 | スタイリングデザインⅡ                         | 整理番号 |                 |
| 学科  | ファッションビジネス学科                        | 期    | 通年              |
| コース | スタイリストコース<br>スタイリスト専攻/パーソナルスタイリスト専攻 |      | 昼間              |
| 学年  | 2年                                  | 授業形態 | 講義 20 % 実習 80 % |
| 時間数 | 60                                  | 作成者  | 樂愛実             |

#### 【科目の到達目標】

スタイリストに必要なスタイル画の表現方法を習得。テーマに合ったコーディネート、ヘアメイク、モデルの選定、音楽、演出を含むスタイリングショー全体の運営ができる能力を身につける。

#### 【科目の概要】

トレンドを読み取り、テーマや時代に合ったトータルコーディネートを考え、スタイル画・マップ等を作成。校内イベントのプレタポルテ展、上安祭、上田学園コレクションでスタイリングショーを開催。

#### 【授業計画】

| 前期<br>90分/コマ |                                | 後期 |                                |
|--------------|--------------------------------|----|--------------------------------|
| 1            | 概要説明<br>プレタポルテ展                | 16 | スタイリングショー構成案作成<br>上安祭          |
| 2            | コンセプト研究Ⅰ<br>プレタポルテ展            | 17 | 提出用資料仕上げ<br>上安祭                |
| 3            | コンセプト研究Ⅱ<br>プレタポルテ展            | 18 | ブランドリサーチ<br>上田学園コレクション         |
| 4            | スタイリングボード作成<br>プレタポルテ展         | 19 | クライアントとのやり取りの作法<br>上田学園コレクション  |
| 5            | プレゼンテーション資料作成<br>プレタポルテ展       | 20 | コンセプト研究<br>上田学園コレクション          |
| 6            | スタイリング画作成<br>プレタポルテ展           | 21 | スタイリング画作成<br>上田学園コレクション        |
| 7            | モデル資料作成・撮影オーダーシート作成<br>プレタポルテ展 | 22 | BGM選定・ショー構成案作成<br>上田学園コレクション   |
| 8            | BGM選定・撮影の打ち合わせ<br>プレタポルテ展      | 23 | 資料作成Ⅰ<br>上田学園コレクション            |
| 9            | スタイリングショー構成案作成<br>プレタポルテ展      | 24 | 資料作成Ⅱ<br>上田学園コレクション            |
| 10           | 提出用資料仕上げ<br>プレタポルテ展            | 25 | 衣装合わせ準備<br>上田学園コレクション          |
| 11           | コンセプト研究Ⅰ<br>上安祭                | 26 | スタイリングショー準備<br>上田学園コレクション      |
| 12           | コンセプト研究Ⅱ<br>上安祭                | 27 | 商材最終チェック<br>上田学園コレクション         |
| 13           | スタイリングボード作成<br>上安祭             | 28 | 楽屋準備<br>上田学園コレクション             |
| 14           | プレゼンテーション資料作成<br>上安祭           | 29 | 資料作成Ⅲ（提出物最終チェック）<br>上田学園コレクション |
| 15           | スタイリング画作成<br>上安祭               | 30 | 総括                             |

#### 【成績評価方法】

課題点 60% 試験 30% 平常点(授業態度) 10%  
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

#### 【教科書・参考書】

高村是州「ファッションデザインテクニック デザイン画の描き方」株式会社グラフィック社  
高村是州「スタイリングブック」株式会社グラフィック社

#### 【教材・教具】

デザイン用具一式、カラーカード、ファッション雑誌

|     |                                     |      |                 |
|-----|-------------------------------------|------|-----------------|
| 科目名 | スタイリング造形Ⅱ                           | 整理番号 |                 |
| 学科  | ファッションビジネス学科                        | 期    | 通年              |
| コース | スタイリストコース<br>スタイリスト専攻/パーソナルスタイリスト専攻 |      | 昼間              |
| 学年  | 2年                                  | 授業形態 | 講義 20 % 実習 80 % |
| 時間数 | 120                                 | 作成者  | 金児優             |

#### 【科目の到達目標】

スタイリストに必要な縫製技術と知識を実物作成やそれに関する作業を通し修得。  
様々なオファーに対応できるスタイリング製作能力を修得。

#### 【科目の概要】

スタイリストに必要な縫製技術・補正技術の基本を学ぶ。  
イメージに合うスタイリングを作る為のリメイク・小物作りの技術をファッションショーや撮影準備を通し修得。  
様々なオファーに対応できるスタイリング製作能力を修得。

#### 【授業計画】

| 90分/コマ |                           | 前期    | 後期                           |
|--------|---------------------------|-------|------------------------------|
| 1・2    | 採寸について<br>手縫いスキルチェック      | 31・32 | ワンピース製作 縫製<br>上安祭ショー衣装製作     |
| 3・4    | ワンピース製作 パターントレース          | 33・34 | ワンピース製作 縫製<br>上安祭ショー衣装製作     |
| 5・6    | ワンピース製作 裁断                | 35・36 | ワンピース製作 縫製<br>上安祭ショー衣装製作     |
| 7・8    | ワンピース製作 縫製<br>プレタポルテ展衣装製作 | 37・38 | ワンピース製作 縫製                   |
| 9・10   | ワンピース製作 縫製<br>プレタポルテ展衣装製作 | 39・40 | ワンピース製作 縫製                   |
| 11・12  | ワンピース製作 縫製<br>プレタポルテ展衣装製作 | 41・42 | ワンピース製作 縫製                   |
| 13・14  | ワンピース製作 縫製<br>プレタポルテ展衣装製作 | 43・44 | ワンピース製作 縫製                   |
| 15・16  | ワンピース製作 縫製<br>外部イベント 衣装製作 | 45・46 | ワンピース製作 縫製                   |
| 17・18  | ワンピース製作 縫製                | 47・48 | ワンピース製作 縫製                   |
| 19・20  | ワンピース製作 縫製                | 49・50 | ワンピース製作 縫製                   |
| 21・22  | ワンピース製作 縫製                | 51・52 | ワンピース製作 縫製<br>上田学園コレクション衣装製作 |
| 23・24  | 前期修業テスト<br>ワンピース製作        | 53・54 | ワンピース製作 縫製                   |
| 25・26  | ワンピース製作 縫製                | 55・56 | ワンピース製作 仕上げ、検品               |
| 27・28  | ワンピース製作 縫製<br>上安祭ショー衣装製作  | 57・58 | ワンピース製作 プレゼンテーション            |
| 29・30  | ワンピース製作 縫製<br>上安祭ショー衣装製作  | 59・60 | 後期修業テスト                      |

#### 【成績評価方法】

提出課題の評価 60%、 期末試験 30% 授業態度 10%

#### 【教科書・参考書】

「立体式洋裁」上田安子著 服飾手帖社 改訂版  
「ワンピース」上田安子服飾専門学校 最新版

#### 【教材・教具】

ミシンなど縫製機器、洋裁道具一式・製図道具一式、ショー衣装、生地(指定)、裏地、ミシン糸、手縫い糸  
スプリングホック、ファスナー、ストレートテープ、接着芯  
ミシン等縫製機器、洋裁道具、製図道具、ショー衣装、課題を製作するための生地、副資材など

|     |                                     |      |               |
|-----|-------------------------------------|------|---------------|
| 科目名 | メイクアップ&スタイリングⅡ                      | 整理番号 |               |
| 学科  | ファッションビジネス学科                        | 期    | 通年            |
| コース | スタイリストコース<br>スタイリスト専攻/パーソナルスタイリスト専攻 |      | 昼間            |
| 学年  | 2年                                  | 授業形態 | 講義 20% 実習 80% |
| 時間数 | 120                                 | 作成者  | 脊戸一恵          |

【科目の到達目標】

基礎技術の確認。トレンドを意識して観察力を磨き、技術の向上を修得する。

【科目の概要】

テクニック、応用を修得する。

【授業計画】

| 90分/コマ   | 前期                                 | 後期                             |
|----------|------------------------------------|--------------------------------|
| 1.2      | 技術チェック、道具の使い方                      | 31.32 ドライフィンガーウェーブ             |
| 3.4      | ポニーテール&お団子&ポンパドール<br>三つ編み&編み込み確認   | 33.34 ヘアーアレンジ                  |
| 5.6      | 赤リップテスト&ペイントカラーメイク<br>ビューティー作品撮り準備 | 35.36 モードメイク                   |
| 7.8      | ビューティー作品撮り、本番                      | 37.38 白塗りメイク                   |
| 9.1      | 編み込みヘアアレンジ&フィッシュボーン                | 39.4 上安祭レッスン                   |
| 11.12    | ホットカーラー&コテの使い方                     | 41.42 上安祭レッスン                  |
| 13.14    | ファッションメイク(カラーパレット使用)               | 43.44 上安祭レッスン                  |
| 15.16    | 毛束使用ヘアアレンジ                         | 45.46.47 上安祭リハ                 |
| 17.18    | プレタ展 レッスン                          | 48.49.50 上安祭本番                 |
| 19.2     | プレタ展 レッスン                          | 51.52.53 凸凹メイク&韓国メイク           |
| 21.22    | プレタ展 レッスン                          | 53.54 ハロウィンメイク                 |
| 23.24.25 | プレタ展 リハ                            | 55.56 コテテスト(70分)&ヘアアレンジ        |
| 26.27.28 | プレタ展 本番                            | 57.58 傷メイク                     |
| 29.30.   | ステンシルメイク (課題あり)                    | 59.60. ヘアーテスト(60分)、メイクテスト(50分) |

【成績評価方法】

提出課題の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

ファッション雑誌& SNS

【教材・教具】

シュウウエムラ

|     |                    |      |                |
|-----|--------------------|------|----------------|
| 科目名 | ポートフォリオ製作          | 整理番号 |                |
| 学科  | ファッションビジネス学科       | 期    | 通年             |
| コース | スタイリストコース スタイリスト専攻 |      | 昼間             |
| 学年  | 2年                 | 授業形態 | 講義 20% 実習 80 % |
| 時間数 | 60                 | 作成者  | 樂愛実            |

#### 【科目の到達目標】

スタイリスト業の就職活動について理解し、就職活動に活用するポートフォリオを製作する。  
また、紙媒体のポートフォリオだけでなく、SNSなどを活用した、デジタルポートフォリオ製作を通じ、スタイリストに必要な資料製作ができる。

#### 【科目の概要】

スタイリストとして就職するために必要な知識を習得し、就職に活用する紙媒体のポートフォリオと、デジタルポートフォリオを製作。ポートフォリオ製作に必要な、画像処理や画像加工を、自身の撮影作品を使用し編集作業をおこなう。

#### 【授業計画】

| 90分/コマ |                           | 前期 | 後期                       |
|--------|---------------------------|----|--------------------------|
| 1      | スタイリスト業の就職活動について I        | 16 | ロゴデザイン製作 (illustrator基礎) |
| 2      | 就職に必要なビジネスメール             | 17 | ロゴデザイン製作 (illustrator応用) |
| 3      | 就職に必要なビジネスカード             | 18 | ポートフォリオ製作 基礎 II          |
| 4      | 履歴書作成 (デジタル)              | 19 | ポスター製作 (上安祭作品)           |
| 5      | 就職に必要なビジネス資料              | 20 | ポスター製作 (上安祭作品)           |
| 6      | コミュニケーションスキル I            | 21 | スタイリスト業の就職活動について II      |
| 7      | プロフェッショナルアカウント            | 22 | 撮影オーダーシート作成 (写専コラボ II)   |
| 8      | コミュニケーションスキル II           | 23 | 紙媒体ポートフォリオ製作 応用 I        |
| 9      | 写真加工基礎 I (Lightroomレタッチ)  | 24 | 紙媒体ポートフォリオ製作 応用 II       |
| 10     | 写真加工基礎 I (Photoshopレタッチ)  | 25 | 紙媒体ポートフォリオ製作 応用 III      |
| 11     | 写真加工基礎 II (Photoshopレタッチ) | 26 | スタイリスト業の就職活動について III     |
| 12     | ポスター製作 (プレタポルテ展作品)        | 27 | 伝票作成 (領収書と請求書)           |
| 13     | ポスター製作 (プレタポルテ展作品)        | 28 | デジタルポートフォリオ製作 基礎 I       |
| 14     | ポートフォリオ製作 基礎 I            | 29 | デジタルポートフォリオ製作 基礎 II      |
| 15     | 期末試験                      | 30 | デジタルポートフォリオ発表            |

#### 【成績評価方法】

前期: 提出物 60% 期末試験 30% 授業態度 10%  
後期: 課題点 90% 平常点 (授業態度) 10%  
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

#### 【教科書・参考書】

アトリエコスモスSOHO情報局『すぐできるPhotoshop+Illustrator写真・壁紙・ロゴデザインBOOK』成美出版社

#### 【教材・教具】

パソコン、USBメモリー、作品、A4ファイル、デザイン用品

|     |                                     |      |                 |
|-----|-------------------------------------|------|-----------------|
| 科目名 | スタイリングフォト                           | 整理番号 |                 |
| 学科  | ファッションビジネス学科                        | 期    | 前期              |
| コース | スタイリストコース<br>スタイリスト専攻/パーソナルスタイリスト専攻 |      | 昼間              |
| 学年  | 2年                                  | 授業形態 | 講義 20 % 実習 80 % |
| 時間数 | 28                                  | 作成者  | 近藤織弓            |

#### 【科目の到達目標】

「肯定、信頼、問い」をコンセプトとし、スタイリングを通して自己に向き合いながら今後の表現方法を追求する。

#### 【科目の概要】

基本的な写真の知識を得て、表現方法をチームで作成する。

課題に合わせたスタイリングをし、写真を通して表現する。

写真にふれる。スタイリング作品を写真や動画を使ってプレゼンテーションし、今後の課題、表現方法を追及する。

#### 【授業計画】 90分/コマ

- 1 講師の自己紹介、写真にふれる、チーム決め
- 2 課題1に合わせたスタイリングをし、撮影する(課題1は撮影しにくい素材を使用)
- 3 課題1 + adobe expressの使い方(写真の基礎)
- 4 課題1 + 撮影小道具の名称など現場での用語、対応(写真の基礎)
- 5 課題2(課題2は写真集をつくる) + 構図、ライティング(写真撮影の基礎)
- 6 課題2
- 7 課題2
- 8 制作課題の決定
- 9 課題3(課題3はテーマに沿ってスタイリングし撮影する)
- 10 課題3
- 11 課題3
- 12 課題3
- 13 課題3
- 14 課題発表と投票

#### 【成績評価方法】

提出物 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

#### 【教科書・参考書】

#### 【教材・教具】

カメラ、スマートフォン、自作座標

|     |                                     |      |                 |
|-----|-------------------------------------|------|-----------------|
| 科目名 | ビジネスマナーⅡ                            | 整理番号 |                 |
| 学科  | ファッションビジネス学科                        | 期    | 前期              |
| コース | スタイリストコース<br>スタイリスト専攻/パーソナルスタイリスト専攻 |      | 昼間              |
| 学年  | 2年                                  | 授業形態 | 講義 60 % 実習 40 % |
| 時間数 | 30                                  | 作成者  | 松下絢子            |

#### 【科目の到達目標】

ビジネスの現場で求められる実践的なコミュニケーション能力と対人関係構築力を身につけることを目標とする。  
就職後の社会人として必要な社内外における文書作成力、対面応対力、チームで働く力を理解し、状況に応じた適切なマナーと行動を実践できるようになることを目指す。また、目標設定を通じて自己理解を深め、主体的に行動できる社会人としての基盤を築く。さらに、会話スキルやティーチング・コーチングの基礎を学ぶことで、円滑な人間関係を構築し、組織の一員として信頼される人材となることを到達目標とする。

#### 【科目の概要】

本授業は、ビジネスマナーⅠで身につけた基礎的なマナーやコミュニケーション力を土台とし、就職後の実務を想定したビジネスコミュニケーションの応用力を育成する科目である。目標設定により、自身の課題や成長目標を明確にし、主体的に学ぶ姿勢を養う。また、お礼状をはじめとする文書の作成、来客対応としてのマナーなど、現場で求められる実践的スキルを習得する。さらに、人間関係構築やチームビルディング、会話スキルを中心としたワークを通して、職場における円滑なコミュニケーションの重要性を理解する。相手の成長を支援し、協働できる社会人としての姿勢を身につけ、即戦力として活躍できる人材の育成を目指す。

#### 【授業計画】 90分/コマ

- 1 オリエンテーション
- 2 目標設定
- 3 ビジネス文書基礎
- 4 ビジネス文書応用
- 5 人間関係構築とチームビルディング
- 6 来客対応実践
- 7 テーブルマナー
- 8 会話スキル ― 傾聴と質問力
- 9 会話スキル ― 伝達力
- 10 ティーチング・コーチング
- 11 チームビルディング演習
- 12 チームビルディング演習
- 13 総合演習 ― ビジネスシミュレーション
- 14 ユニバーサルマナーと多様性理解
- 15 修業試験

#### 【成績評価方法】

課題 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

#### 【教科書・参考書】

「ビジネスでの常識集 改訂版」トータルマナー株式会社

#### 【教材・教具】

筆記用具、A4ファイル

|     |                                     |      |          |
|-----|-------------------------------------|------|----------|
| 科目名 | 服飾素材論Ⅱ                              | 整理番号 |          |
| 学科  | ファッションビジネス学科                        | 期    | 後期       |
| コース | スタイリストコース<br>スタイリスト専攻/パーソナルスタイリスト専攻 |      | 昼間       |
| 学年  | 2年                                  | 授業形態 | 講義 100 % |
| 時間数 | 30                                  | 作成者  | 河本育子     |

【科目の到達目標】

素材の特性、機能性を理解し、目的に合わせた商品選定や、適した取り扱いが出来るようになる。

【科目の概要】

機能性商品など、市場には様々な特徴のある商品が並んでいる。繊維ごとの特性を実験や演習を交えながら解説し、そのメンテナンスに至るまで修得する。

【授業計画】

| 90分/コマ | 前期 | 後期                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|--------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|        |    | 1 オリエンテーション<br>2 家庭用品品質表示法 洗濯表示<br>3 アパレル商品の取り扱いについて<br>4 天然繊維<br>5 化学繊維(1)再生繊維・半合成繊維<br>6 化学繊維(2)合成繊維<br>ナイロン・アクリル<br>7 化学繊維(3)合成繊維<br>ポリエステル・ポリウレタン<br>8 合成皮革・人工皮革<br>9 衣服に求められる機能と着心地<br>10 糸の種類<br>11 織物の組織とその特徴<br>12 編物の組織とその特徴<br>13 加工・染色・トラブル<br>14 総復習<br>15 修業テスト |

【成績評価方法】

提出課題の評価 60 % 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

一見 輝彦「わかりやすいアパレル素材の知識」ファッション教育社  
「生地の事典」株式会社みずしま加工

【教材・教具】

筆記用具

|     |                                       |      |                 |
|-----|---------------------------------------|------|-----------------|
| 科目名 | ファッション史Ⅱ                              | 整理番号 |                 |
| 学科  | ファッションビジネス学科                          | 期    | 前期              |
| コース | スタイリストコース<br>スタイリスト専攻 / パーソナルスタイリスト専攻 |      | 昼間              |
| 学年  | 2年                                    | 授業形態 | 講義 90 % 実習 10 % |
| 時間数 | 30                                    | 作成者  | 塚井良太            |

【科目の到達目標】

時代背景や世界情勢によって影響を受け変化するトレンドの流れを理解する。

時代によって生み出された技法やシルエット、ディテールの変遷を学び、服飾デザインの基礎知識を修得する。

【科目の概要】

服飾の起源から現代にまで繋がる服飾デザインの変換を図版、絵画、写真、映画などの  
ヴィジュアル資料から学ぶ。

| 90分/コマ |       | 前期                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 後期 |
|--------|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|
| 1      | ガイダンス | <p>【導入】現代の情勢と服飾トレンドの変化<br/>古代ローマ～ルネサンス</p> <p>ルネサンスと衣服</p> <p>エリザベス1世の誕生<br/>服飾トレンドの認知<br/>マリーアントワネット：革命と失脚</p> <p>復習/まとめ</p> <p>復習/発表</p> <p>19世紀ナポレオンとドレススタイルの変化</p> <p>オートクチュールの誕生<br/>ベルエポックとレ・ザネ・フィル<br/>世界恐慌とファッションの復興</p> <p>プレゼン作成①</p> <p>プレゼン作成②</p> <p>プレゼンテーション/課題作成</p> <p>復習/まとめ</p> <p>修業テスト</p> |    |
| 2      |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |    |
| 3      |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |    |
| 4      |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |    |
| 5      |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |    |
| 6      |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |    |
| 7      |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |    |
| 8      |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |    |
| 9      |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |    |
| 10     |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |    |
| 11     |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |    |
| 12     |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |    |
| 13     |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |    |
| 14     |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |    |
| 15     |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |    |

【成績評価方法】

課題作品評価60% 期末試験・小テスト30% 平常点10%

【教科書・参考書】

教科書「西洋服飾史」

【教材・教具】

|     |                                       |      |                 |
|-----|---------------------------------------|------|-----------------|
| 科目名 | 英会話                                   | 整理番号 |                 |
| 学科  | ファッションビジネス学科                          | 期    | 後期              |
| コース | スタイリストコース<br>スタイリスト専攻 / パーソナルスタイリスト専攻 |      | 昼間              |
| 学年  | 2年                                    | 授業形態 | 講義 50 % 実習 50 % |
| 時間数 | 30                                    | 作成者  | 平田順             |

#### 【科目の到達目標】

職場で使える英語表現を学び現場で活かせるようにする。  
英語学習に対してポジティブで楽しい態度を持てるようにする。  
英語に自信を持っている国際的な人材を育成する。

#### 【科目の概要】

日常生活で使う英語を4技能(読む、書く、話す、聴く)を、プリント教材や、ゲーム、アクティビティを通して楽しく学習する。  
人前で発表することで、自信を持ち、自分の言いたいことを伝える練習をする。

#### 【授業計画】

90分/コマ

- 1 オリエンテーション・自己紹介基本の挨拶
- 2 外国人モデルとのやりとり①
- 3 外国人も出るとのやりとり②
- 4 ファッションアイテムの説明
- 5 コーディネイトの提案
- 6 トレンド情報の共有
- 7 ファッションイベントでの接客
- 8 問題やクレーム対応
- 9 天候と季節の表現
- 10 意見や好みの表現
- 11 パーティや集まりで使えるカジュアルな会話
- 12 電話・メールなどでのコミュニケーション
- 13 接客全般で使える表現
- 14 修業試験
- 15 総まとめ

#### 【成績評価方法】

提出課題の評価(授業内の会話テスト) 60%      期末試験 30%      授業態度 10%

#### 【教科書・参考書】

#### 【教材・教具】

オリジナルテキスト

|     |                                     |      |                 |
|-----|-------------------------------------|------|-----------------|
| 科目名 | きものコーディネーション                        | 整理番号 |                 |
| 学科  | ファッションビジネス学科                        | 期    | 後期              |
| コース | スタイリストコース<br>スタイリスト専攻/パーソナルスタイリスト専攻 |      | 昼間              |
| 学年  | 2年                                  | 授業形態 | 講義 10 % 実技 90 % |
| 時間数 | 28                                  | 作成者  | 樂愛実             |

#### 【科目の到達目標】

スタイリストとして、着物の名前、種類と季節、TPOに応じたルールを学び、帯と着物の格を合わせる知識を知る。基本的な着物の着付けと帯結び、畳み方を修得し、オケーションに合ったコーディネート提案できる基礎知識を身につける。

#### 【科目の概要】

講義と実技により、着物の着付けと帯結びを修得し、スタイリングを組む。

#### 【授業計画】

90分/コマ

- 1.2 授業概要と着物の基礎理解
- 3.4 着物の畳み方と自装基礎
- 5.6 補正方法と帯結び基礎
- 7.8 自装の基本手順
- 9.1 自装技術の向上
- 11.12 他装の基礎
- 13.14 総合実習と修業テスト

#### 【成績評価方法】

課題、実践評価 60% テスト 30% 授業態度10%

#### 【教科書・参考書】

必要に応じてプリント配布

#### 【教材・教具】

女子生徒：着物、名古屋帯、肌襦袢、裾よけ、長襦袢、腰紐(5本)、伊達締め、着物クリップ、衿芯、補正タオル(3枚)、帯板、帯枕、帯締め、帯揚げ、白足袋  
男子生徒：浴衣、長着、角帯、襦袢、肌着、腰紐 2本、補正タオル 2枚、白足袋